

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2003-91389(P2003-91389A)

【公開日】平成15年3月28日(2003.3.28)

【出願番号】特願2001-280760(P2001-280760)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 C

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成15年12月10日(2003.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理方法及び印刷制御装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処理装置における情報処理方法であって、

前記複数のプリンタドライバの全て或は一部に設定される印刷設定情報を、再度利用可能な複合印刷設定情報として登録させる登録工程を備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項2】

前記複合印刷設定情報は、前記複数のプリンタドライバの設定をまとめて行うための、グループユーザインターフェイスを介して設定された内容を含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理方法。

【請求項3】

前記登録工程は、前記グループユーザインターフェイスを介して設定された設定値を前記複数のプリンタドライバの組合せと共に複合印刷設定情報として登録することを特徴とする請求項1に記載の情報処理方法。

【請求項4】

前記登録工程にて登録された複数の複合印刷設定情報から、指示入力によって指示された複合印刷設定情報を認識する認識工程と、

前記認識工程にて認識された複合印刷設定情報に基づく設定を、当該複合印刷設定情報に対応する複数のメンバプリンタドライバに対して設定する設定工程とを更に備えることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項5】

前記登録工程にて登録された複数の複合印刷設定情報を、ユーザが該複数の複合印刷設定情報の何れかを選択可能な形態のリストとして表示させるための情報を生成するリスト生

成工程を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 6】

前記認識工程にて認識された複合印刷設定情報に対応する複数のメンバプリンタドライバの夫々が使用可能か否かを判定する判定工程を更に備え、

前記判定工程により前記複数のメンバプリンタドライバの夫々が使用可能であると判定された場合に、前記設定工程では、前記複合印刷設定情報に基づく設定が行われることを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理方法。

【請求項 7】

前記判定工程により、前記複数のメンバプリンタドライバの夫々の何れかが使用可能でないと判定された場合に、前記何れかのメンバプリンタドライバを削除するよう制御する削除工程を更に有することを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理方法。

【請求項 8】

前記判定工程により、前記複数のメンバプリンタドライバの夫々の何れかが使用可能でないと判定された場合に、警告の表示をさせるよう制御する警告表示制御工程を更に備えることを特徴とする請求項 6 又は 7 に記載の情報処理方法。

【請求項 9】

前記登録工程にて登録された複数の複合印刷設定情報のうち所定の複合印刷設定情報が選択され、前記選択された複合印刷設定情報に基づく設定が施された前記グループプリンタドライバのユーザインターフェースを介して、所定の項目の設定が変更されたか否かを判定する設定変更判定工程と、

前記設定変更判定工程にて設定が変更されたと判定されたことに応じて、変更された設定を含む複合印刷設定情報を新たな複合印刷設定情報として登録させるよう促す工程とを更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 10】

前記所定の項目の設定は、前記複数のメンバプリンタドライバを対象とした出力方法の設定であることを特徴とする請求項 9 に記載の情報処理方法。

【請求項 11】

前記出力方法は、分散印刷、或は、同報印刷、或は、代行印刷、或は、カラー／モノクロ分散印刷の何れかを含むことを特徴とする請求項 10 に記載の情報処理方法。

【請求項 12】

前記複数のプリンタドライバの各々の個別の設定を施す為に表示されたユーザインターフェイスを介して設定された設定を前記複合印刷設定情報に反映する工程を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 11 のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 13】

前記複合印刷設定情報は、前記複数のプリンタドライバ夫々の DEVEMODE を作成可能な設定として生成され、保存されたものであることを特徴とする請求項 1 乃至 12 のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 14】

複数のプリンタドライバに対して施される設定情報を示す複合印刷設定情報が複数登録されたリストから、何れの複合印刷設定情報が選択されたか否かを認識する認識工程と、前記認識工程にて選択されたと認識された複合印刷設定情報に基づく設定を複数のメンバプリンタドライバに対して設定する設定工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 15】

前記複数のプリンタドライバの全て或は一部に設定される印刷設定情報を、前記複合印刷設定情報として登録させる登録工程を更に備えることを特徴とする請求項 14 に記載の情報処理方法。

【請求項 16】

前記複合印刷設定情報は、前記複数のプリンタドライバの設定をまとめて行うための、グループユーザインターフェイスを介して設定された内容を含むことを特徴とする請求項 1 4 又は 1 5 に記載の情報処理方法。

【請求項 17】

前記登録工程にて登録された複数の複合印刷設定情報を、ユーザが該複数の複合印刷設定情報の何れかを選択可能な形態のリストとして表示させるための情報を生成するリスト生成工程を更に有することを特徴とする請求項14乃至16のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 18】

前記認識工程にて認識された複合印刷設定情報に対応する複数のメンバプリンタドライバの夫々が使用可能か否かを判定する判定工程を更に備え、

前記判定工程により前記複数のメンバプリンタドライバの夫々が使用可能であると判定された場合に、前記設定工程では、前記複合印刷設定情報に基づく設定が行われることを特徴とする請求項14乃至17のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 19】

前記判定工程により、前記複数のメンバプリンタドライバの夫々の何れかが使用可能でないと判定された場合に、前記何れかのメンバプリンタドライバを削除するよう制御する削除工程を更に備えることを特徴とする請求項18に記載の情報処理方法。

【請求項 20】

前記判定工程により、前記複数のメンバプリンタドライバの夫々の何れかが使用可能でないと判定された場合に、警告の表示をさせるよう制御する警告表示制御工程を更に備えることを特徴とする請求項18又は19に記載の情報処理方法。

【請求項 21】

前記登録工程にて登録された複数の複合印刷設定情報のうち所定の複合印刷設定情報が選択され、前記選択された複合印刷設定情報に基づく設定が施された前記グループプリンタドライバのユーザインターフェースを介して、所定の項目の設定が変更されたか否かを判定する設定変更判定工程と、

前記設定変更判定工程にて設定が変更されたと判定されたことに応じて、変更された設定を含む複合印刷設定情報を新たな複合印刷設定情報として登録させるよう促す工程とを更に備えることを特徴とする請求項15乃至20のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 22】

前記所定の項目の設定は、前記複数のメンバプリンタドライバを対象とした出力方法の設定であることを特徴とする請求項21に記載の情報処理方法。

【請求項 23】

前記出力方法は、分散印刷、或は、同報印刷、或は、代行印刷、或は、カラー／モノクロ分散印刷の何れかを含むことを特徴とする請求項22に記載の情報処理方法。

【請求項 24】

前記複数のプリンタドライバの各々の個別の設定を施す為に表示されたユーザインターフェイスを介して設定された設定を前記複合印刷設定情報に反映する工程を更に備えることを特徴とする請求項14乃至23のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 25】

前記複合印刷設定情報は、前記複数のプリンタドライバ夫々のDEVMODEを作成可能な設定として生成され、保存されたものであることを特徴とする請求項14乃至24のいずれかに記載の情報処理方法。

【請求項 26】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処理装置における情報処理方法であって、

前記複数のプリンタドライバの印刷設定情報が設定されているOSが提供するそれぞれの印刷設定データ構造を取得する取得工程と、

取得された複数の印刷設定データ構造を、グループプリンタドライバの印刷設定情報として登録させる登録工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 27】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処

理装置における情報処理方法であって、

前記グループプリンタドライバの複数の設定情報を示す複合印刷設定情報が複数登録されたりストから、何れの複合印刷設定情報が選択されたか否かを認識する認識工程と、前記認識工程にて選択されたと認識された複合印刷設定情報に基づいて、複数のプリンタドライバの設定情報を読み出し、読み出した複数の設定情報をそれぞれ対応するプリンタドライバに対して設定すべく制御する設定制御工程とを備えることを特徴とする情報処理方法。

【請求項 28】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える印刷制御装置であって、

前記複数のプリンタドライバの全て或は一部に設定される印刷設定情報を、再度利用可能な複合印刷設定情報として登録させる登録手段を備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 29】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバに備える印刷制御装置であって、

前記複数のプリンタドライバの印刷設定情報が設定されているOSが提供するそれぞれの印刷設定データ構造を取得する取得手段と、

取得された複数の印刷設定データ構造を、グループプリンタドライバの印刷設定情報として登録させる登録手段と
を備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 30】

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える印刷制御装置であって、

前記グループプリンタドライバの複数の設定情報を示す複合印刷設定情報が複数登録されたりストから、何れの複合印刷設定情報が選択されたか否かを認識する認識手段と、前記認識手段にて選択されたと認識された複合印刷設定情報に基づいて、複数のプリンタドライバの設定情報を読み出し、読み出した複数の設定情報をそれぞれ対応するプリンタドライバに対して設定すべく制御する設定制御手段と
を備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項 31】

請求項1乃至27のいずれかに記載の情報処理方法をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 32】

請求項31に記載のコンピュータプログラムを格納する記憶媒体。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するための本発明による情報処理方法は、

複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処理装置における処理方法であって、

前記複数のプリンタドライバの全て或は一部に設定される印刷設定情報を、再度利用可能な複合印刷設定情報として登録させる登録工程を備える。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0015】**

また、上記の目的を達成するための本発明の他の態様による情報処理方法は、複数のプリンタドライバに対して施される設定情報を示す複合印刷設定情報が複数登録されたリストから、何れの複合印刷設定情報が選択されたか否かを認識する認識工程と、前記認識工程にて選択されたと認識された複合印刷設定情報に基づく設定を複数のメンバプリンタドライバに対して設定する設定工程とを備える。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0016】**

また、上記の目的を達成するための本発明の更に他の態様による情報処理方法は、複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処理装置における処理方法であって、前記複数のプリンタドライバの印刷設定情報が設定されているOSが提供するそれぞれの印刷設定データ構造を取得する取得工程と、取得された複数の印刷設定データ構造を、グループプリンタドライバの印刷設定情報として登録させる登録工程とを備える。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0017】**

また、上記の目的を達成するための本発明の更に他の態様による情報処理方法は、複数のプリンタドライバを統括して制御可能なグループプリンタドライバを備える情報処理装置における処理方法であって、前記グループプリンタドライバの複数の設定情報を示す複合印刷設定情報が複数登録されたリストから、何れの複合印刷設定情報が選択されたか否かを認識する認識工程と、前記認識工程にて選択されたと認識された複合印刷設定情報に基づいて、複数のプリンタドライバの設定情報を読み出し、読み出した複数の設定情報をそれぞれ対応するプリンタドライバに対して設定すべく制御する設定制御工程とを備える。